

自己実現 2027

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

【夏季休業補習Ⅰ期～Ⅲ期終了】

この二日間の全統マーク模試で、夏季休業の半分が終わります。これまで計画的に学習を進めることができていでしょうか。受験生の皆さんにとっては、勉強が大変だなと感じる時があるかもしれませんが、勉強だけに集中できる夏季休業中は貴重で贅沢な時間です。他人と比べるのではなく、今自分が取り組むべきことに集中できるはずです。過ぎてしまったことを悔やんでも仕方ありません。常に前を向き「目標達成」のために邁進してください。

優先順位や到達目標を考え、無理のない範囲で、1週間、数日単位など、ある程度細かく学習内容を考えましょう。さらに1日に最低限の学習ノルマ+αを課し、計画を再調整できるように予備日を設けるなど、柔軟性を持たせることが大切です。一週間単位や数日単位で自分の取り組みを振り返り、計画の練り直しや改善すべき点を洗い直すことで効率的に学力を向上させることができます。模試・過去問は解きっぱなしではダメで間違えた箇所は復習して確実に解けるようにし、志望校の共通テスト・2次の比重から、対策の時間・量を見極めましょう。志望校の赤本・青本を覗いて傾向と対策を考えることも一度やってみましょう。

【肩書を超えろ】

ハーバード大学は、160人以上のノーベル賞受賞者を輩出しているアメリカ最古の難関名門校です。先日行われた卒業式で、アカデミー賞授賞式などの司会を務める人気コメディアンであるハーバード出身のコナン・オブライエンが母校の来賓スピーチを行いました。彼のスピーチの前半では「ハーバードはノーベル賞受賞者を多く生み出してきた大学です。あるいはホワイター犯罪者を多く生み出してきた大学かもしれません。」とハーバードを称えながらもそのエリートの危うさを容赦なく笑いに変え、「外国人が米国文化を混ぜ返してくれなかったら、私たちは（禁欲的なイメージの）カルバン派のレグエを聞き、英国教会風パスタを食べて、（質素なイメージの）ルター派のダンスを踊っていたでしょう」などと今の政権をユーモアを交えながら鋭く批判します。アメリカのコメディの強さを感じさせられます。

そしてスピーチの後半では、ハーバード大学卒業という重い肩書きを軽やかに持つことをすすめます。終盤、彼はこのように述べています。

「So maybe my wish for you is not that Harvard becomes the last thing people know about you, but instead that Harvard becomes the least important thing people know about you. (だから、みなさんへの私の願いは、ハーバード卒が「人々がみなさんについて最後に知ること」になるのではなく、むしろハーバード卒が「人々がみなさんについて知ることの中で、最も重要でないもの」になることです。)」

彼は学歴を否定しているわけではありません。むしろここまでたどり着くための努力に誇りを感じるべきであると述べています。その上で、ハーバードという最高級の肩書きを持つ人間に対して、その肩書きに使われてはいけない、その人の中身より肩書きでみられてしまうことは不幸であると言っているわけです。実際に日本でも何年たっても何者であったかという過去の肩書きのみで判断されてしまう人もいます。

こんな風にと書くと、暑い中で大学進学のための勉強を行っているみなさんにとって矛盾して聞こえるかもしれませんが、しかし、若いみなさんにとって重要なのは、何者であったかではなくこれから何者になるかということです。いい大学に入ること自体が目標になってしまっている人もいますが、それはゴールではありません。大学入学後も人生は続きます。そのために重ねている努力は称賛されるべきことです。成功することが第一なのではなく、コナンも述べているように、挫折や失敗を重ねる中から適応力を身に付けていく過程こそ価値があることなのだと考えてもらいたいです。第一志望突破に向けて、膨大な量の知識を教養として身に付け、苦手科目から逃げずにみなさんが得た本当の意味での頭の良さや精神力の強さは、大学入学後の研究や社会に出てからの問題解決において困難に立ち向かえる必須の能力となるはずです。厳しい試練に立ち向かって大きく成長しつつある自分を認めてあげてください。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

<ご意見・ご質問をお寄せください>

『自己実現 2027』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校 HP でも閲覧できます。

【実力考査・模試を受ける目的】～実力考査・模試は、あくまでもその時点の学力を測る一つの目安

① 弱点科目や分野を把握する

実力考査・模試で全問正解する必要はありません。結果を受けて、そこから合格に必要な点数をどう積み上げていくかを考えることが大切です。自分の学習がどこまで進んでいるのか、まだよく理解できていないところはどこなのか、どこでつまづきやすいのか、など実力考査・模試を通して自分自身を客観的に見てみましょう。復習が必要な分野、重点的に学習すべき分野などを教科ごとにリストにまとめておくとよいでしょう。

② 志望大学合格までの距離を測る

実力考査・模試には、志望大学合格までどのくらいの距離があるのかを測る、という目的もあります。ただし、偏差値や合格可能性評価ばかりに目がいってしまうのは考えものです。この評価はあくまでも実力考査・模試を受験した時点での目安でしかありません。模試では常にA判定をとっていても、実際の入試では思うように力が出せないこともありますし、逆に模試ではなかなかよい判定がとれなくても、それを糧にして見事本番では合格する、という例も多くあります。判定が良かったからと安心せず、また悪かったからとすぐに諦めたりせず、目標に向かって頑張りをしましょう。

※「合格可能性 50%」というのは合格可能性が 50%保証されたという意味ではない！その時点から、気を緩めた半分の人が落ちて、頑張った半分の人が受かるという目安。(皆、落ちる半分の人に入る可能性がある。)

③ 入試本番の予行演習に

入試は学校の定期考査とは雰囲気も試験時間も違います。実際の入試で自分の実力が十分発揮できるように、時間配分などにも気を配り、予行演習のつもりで模試を受験しましょう。特に各業者の「京大実戦」「神大入試オープン」などの特定大模試は、実際の入試問題傾向や出題を予測して問題が作成され、問題冊子や解答用紙もそっくりに作られています。同じ志望大学をめざす仲間たちと、本番さながらの雰囲気を受験ができます。

【9 月実力考査】

（時間割）

■9/1(火) ※8:20～9:00 SHR・大掃除 9:30～ 始業式

10:25 着席完了

1～9 組

10:30～12:10 国語(100 分)

1～3 組

12:55～13:55 地歴①(60 分)

14:10～15:10 地歴②・公民(60 分)

15:15～ 進路希望調査

4～9 組(理系・総理)

12:55～14:10 物理・生物(75 分)

14:25～15:40 化学(75 分)

15:45～ 進路希望調査

■9/2(水)

1～3 組(文系)

4～9 組(理系・総理)

08:45 着席完了

08:15 着席完了

08:50～10:50 数学(120 分)

08:20～10:50 数学(150 分)

1～9 組

11:05～11:35 リスニング(30 分)

12:15 着席完了

12:20～14:00 英語(100 分)

14:15～ 学年集会：講堂(共通テスト出願手続き等について)

【大学入学共通テスト出願手続きについて】※7/6 の LHR および 7/16 学年集会で連絡済の内容

○9/1 の始業式までに

①『受験案内』のダウンロード or 印刷 ②「マイページ」の作成 ③出願にあたっての諸事項の確認

※「イヤホン不適合申請措置」の要不要の確認・大学で署名（「受験案内」p27）

※「障害等のある方への受験場の配慮」申請の要不要の確認（「受験案内」p18、19）

一配慮申請希望者は早急に担任の先生へ！

○9/2「大学入学共通テスト 出願登録説明会」（ダウンロード or 印刷した『受験案内』持参）

○9/15～出願登録開始（同時に検定料払い込み開始）神戸高校のページ確認 9/25

＜保護者の方々にも読んでいただきましょう＞

＜ご意見・ご質問をお寄せください＞

『自己実現 2027』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校 HP でも閲覧できます。